

2017年03月29日

【格付維持】

二松學舎

発行体格付： A－ 【格付の方向性：安定的】

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

1877年に創設され、140年の歴史を持つ学校法人。夏目漱石が学んだ漢学塾としての伝統を持つ二松學舎大学のほか、2つの附属高等学校と1つの附属中学校を運営する。法人全体の学生・生徒数は4800人弱。大学は都心立地で利便性の高い東京・九段キャンパスへの集約化が進んでいる。2017年度には文学部としては68年ぶりの新学科となる都市文化デザイン学科を設置する。さらに2018年度を目標として国際政治経済学部新たに国際経営学科を設置する方向で準備を進めるなど、学部学科の改組を含んだ教学改革に取り組んでいる。

新学科の開設効果に加え、創立140周年記念事業の一環として製作した「漱石アンドロイド」の広報効果で大学への認知度が高まったこともあって、2017年度入試では総志願者数を大きく伸ばした。とはいえ、文系2学部のための小規模な大学であり、志願者を幅広く集めにくい面がある。引き続き教学改革や入試広報の拡充強化、就職実績の向上による学生募集力の強化が課題といえる。

長期ビジョン「N' 2020Plan」に基づき、経営や教育の改革を進めている。5カ年の行動計画である「アクションプラン」を策定し毎年の進捗状況を確認するなど、経営方針は手堅い。創立140周年記念式典に合わせ、新たな長期ビジョン「N' 2030Plan」の策定を進めている。

2015年度決算では人件費と教育研究経費の増加や有価証券売却差額の減少で、基本金組入前当年度収支差額（＝従来の帰属収支差額）が前年度に比べ大きく減った。140周年記念事業関係の費用や新学科立ち上げに伴うコスト増を考えると、収支差額の改善を見込めるのは、入学定員の変更による在籍学生数の増加が予想される2018年度以降になりそうだ。一方、設備投資は一段落しており、運用資産余裕比率の水準などからみて、ある程度、収支の悪化が続いても耐えられる財務面の余裕はある。

【格付対象】

発行者：二松學舎

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A－（維持）	安定的

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	吉田 真
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年03月24日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015. 05. 01] 学校法人 [2015. 04. 01]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	二松學舎
-------	------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.